

市議会だより

議会ニュース

改選後の初議会が開催 15名による新体制がスタート



新 雅人
公明党



雨田 賢
自由民主党



岡田 伴昌
大阪維新の会



片岡 弘子
自由民主党



久保田 哲
市民クラブ



黒瀬 雄大
大阪維新の会



皿海 ふみ
日本共産党



友井 健二
公明党



中上 さち子
日本共産党



野口 陽輔
市民クラブ



藤田 茉里
日本共産党



前波 艶子
会派無所属



松村 紘子
会派無所属



三浦 美代子
公明党



山本 景
会派無所属

※左上から50音順。

目次

- 2 議会ニュース
- 3-7 一般質問
- 8-9 委員会審査のあらまし
- 10 議会で決めたこと

就任のごあいさつ

議長 友井 健二

第3回議会定例会において、第45代交野市議会議長に就任いたしました。

地方創生時代の議会の役割として、市民に分かりやすい開かれた議会、実質的な議会の改革、議会力アップに努めて参ります。

皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

改選後の初議会が開催 15名による新体制がスタート

議長に友井健二議員（公明党）、副議長に久保田哲議員（市民クラブ）
監査委員（議会選出）に片岡弘子議員（自由民主党）が就任

第3回議会定例会

本会議の動き

今議会は、市議会議員選挙後初めての定例会として、10月9日から11月9日の32日間を会期として開かれました。

初日の議長選挙を皮切りに、副議長、監査委員（議会選出）、各委員会委員、派遣議員などを選出し、10月13日には新体制（下表）での運営がスタートしました。

16日からは本格的な議案審議が始まり、6件の報告を受けた後、1件の人事案件に同意しました。

次に、26年度の一般会計他5特別会計の決算審査のため、決算特別委員会が設置され、各決算を付託することを決めました。また、「交野市個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の制定」他3議案を総務文教常任委員会に、

■議会役員と各委員会委員

議長：友井 健二		副議長：久保田 哲	
監査委員（議会選出）：片岡 弘子			
委員会名	委員長	副委員長	委員
議会運営委員会	野口陽輔	岡田伴昌	新雅人・中上さち子・片岡弘子
総務文教常任委員会	三浦美代子	雨田賢	新雅人・中上さち子・藤田茉里 野口陽輔・久保田哲・岡田伴昌
都市環境福祉常任委員会	前波艶子	黒瀬雄大	皿海ふみ・山本景・松村絃子 片岡弘子・友井健二

■議会選出の派遣議員・委員

四條畷市交野市清掃施設組合 議会議員	新雅人・中上さち子・山本景 野口陽輔・雨田賢・岡田伴昌
北河内4市リサイクル施設組合 議会議員	三浦美代子・皿海ふみ
交野市農業委員会委員	前波艶子
東部大阪治水対策促進議会協議会委員	藤田茉里・松村絃子・黒瀬雄大
片町線複線化促進期成同盟会委員	松村絃子・片岡弘子
交野市山地対策協議会委員	友井健二
淀川左岸流域下水道整備促進 期成同盟会委員	三浦美代子・藤田茉里・前波艶子 黒瀬雄大
交野市都市計画審議会委員	新雅人・皿海ふみ・野口陽輔 雨田賢・岡田伴昌
交野市基本構想審議会委員	三浦美代子・中上さち子・山本景 松村絃子・久保田哲・黒瀬雄大

「26年度交野市水道事業会計決算認定」他4議案を都市環境福祉常任委員会に付託しました（8～9ページ参照）。

30日、11月2日、4日には、市政全般に対する一般質問（3～7ページ参照）を行いました。

最終日9日は、決算特別委員会及び2常任委員会から付託案件の審査報告が行われ、各決算が閉会中の継続審査となり、他の議案は認定・可決・承認し、その後、1件の報告を受けた後、追加上程された「職員の退職手当に関する条例の一部改正」他2議案を可決しました。最後に意見書3本を可決した後に、「議員の派遣」並びに、議会運営委員会及び2常任委員会の「所管事務調査」を決定し、今議会は閉会しました。（会議結果は最終ページをご覧ください。）

自由民主党

片岡 弘子
雨田 賢

『まちの活性化について』 星田北地区・
星田駅北地区におけるまちづくりについて ほか

問 星田地区内の土地区画

整理事業は、住、農、工の混在を解消し、より住みやすい環境を整えるのみならず、当該地区に企業や人が流入することにより、市税収の大半を占める住民税や固定資産税を増やすことができ、財政再建の足がかりとなることから、非常に厳しい財政状況下であつても、取り組むべき事業であると考えます。そこで、組合設立を当初の目標から時期を延長し、見定めてということですが、目標とする具体的な事業年次、事業時期については。

答 今後の5年間で市街化区域編入による事業化の期限となる可能性があることから、全力で取り組みます。

問 目標に向けて全力で取り組みに当たり、市の支援体制についてどのようにお考えか。

答 事業の実現化を目指して、大阪府や関係機関に対して人材支援やノウハウの提供など可能な支援協力を行いたいと考えています。

問 具体的にどのような組織づくり、支援体制をお考えなのか。また、その時期の見通しについて。

答 関係機関の協力を得て、国や府と十分連携をとりながら、関係各部署チームを一つにして、全力で取り組み。時期については、役割分担の中で必要に応じて取り組みます。

要望 事業の実現化に向けた、専任体制の組織づくりと意思決定機関の明確化。

子育て支援について

問 現在の保育時間では送迎が困難だとお聞きするが、そのような方への対応はどのようにお考えか。

答 保育時間の延長は、今後の課題であると考えています。

要望 若いお母さんの働くニーズに合わせた支援策をしっかりと進めるようお願いいたします。

安心・安全な
まちづくりについて

問 至るところにナラ枯れ被害があり、枝が落ちている状況も見られ、地域の方からも心配されているナラ枯れの現状をどのように捉えているか。

答 ナラ枯木からの落下枝や樹木本体の倒木による、人的被害や物的被害を防止するための方策を検討していく必要があると考えています。

高齢化社会への
対応について

問 さまざまな分野で高齢

会派無所属 松村 絃子

子育て支援について

問 3中4中校区の待機児童に対する具体的手立てについて。

答 1中2中校区では3つの私立保育園で増員予定だが、3中4中校区では来年度増員の予定はない。5年計画で考えており、現時点の現実的な受け皿としては1中2中校区の保育所に入所していただくことを考えている。今後認定こども園に移行する予定（5年以内に4園）の施設と協議・調整を図り、地域型保育については民間事業者から申請があれば認可するがそれ以外は考えていない。



元気アップ体操

その他の質問

・星田北開発と、緑の基本計画に基づく平成32年緑地面積59%目標の推進状況について。
・星の里いわふねの会議室の稼働率について。

公明党

新 雅人・三浦美代子
友井 健二

安全・安心のまちづくりについて

浸水対策について ほか

問 3年前の浸水被害を受けて、対応はどうなっているのか？

答 25・26年の2ヶ年でシミュレーションを行い、検討しているところで、地下貯留では10億円程度の事業費を要することが判明。
問 新築・既設にかかわらず、家屋の基礎部分をかさ上げする工事に補助をすることは検討しないのか？

答 今までにない視点の考え方であり、検討していきたい。

問 松塚公園の工事が止まっているが？

答 汚水貯留槽工事で軟弱地盤が判明、工法の見直しを行い、工事再開の予定である。

問 今年度、防犯カメラが市内で50台設置完了したが、次年度にさらなる増設は？

答 中学校区単位での増設の検討を進めていきたい。

問 学校のトイレの様式化改修、又、特別教室にエアコン設置はどうなっているか？

答 老朽化対応に追われており、トイレについては修繕対応で洋式化へと進めたい。



松塚公園汚水貯留槽設置工事

子どもの居場所

づくりについて

問 子どもたちがボールを使って遊べる公園が少ない。リースペースは毎水曜日に各小学校で実施されているが、月曜から金曜の拡充について要望するが。

答 安全管理員の人材確保ができれば、モデル校を皮切りにスタートさせたい。

保健福祉行政

がん検診について

問 がん検診の受診率アップの方策を以前より議論しているが、市の考えは？

答 病気の発生そのものを防ぐ一次予防に重点をおいた取り組みが大事と考え、検診受診や健康づくりに関する事業をポイント化し、市民に還元する仕組みを具体的に検討する。

要望 乳がん検診で受診料2,000円は大阪府下で一番高い。自己負担額の軽減を要望する。

在宅介護支援について

問 北河内7市では本市を

除いて全て「おむつ給付事業」がある。本市でも実施すべきだと考えるが？

答 保険料への影響もあるが、検討する。

要望 北河内7市のうち、4市が実施されている、高齢者の在宅支援の配食サービスを障がい者にも拡充を要望する。

環境行政について・野良猫の避妊助成について

要望 殺処分をなくし、環境被害を減らし、市民間のトラブルを減らすためにも行政として避妊等の助成を強く要望する。

地方版総合戦略について

問 地方総合戦略の策定に際し、交野市の特性をどのように盛り込むのか？

答 住環境の魅力アップにつながる取り組みとして、子育て世帯を応援する取り組み、美しい自然を守り伝える、地域の元気につながる取り組みなど、交野らしさを表現する。

会派無所属 山本 景

行財政改革について

市が交野市医師会、交野市歯科医師会、交野市職員労働組合に公共施設をタダで貸している点について、引き続き見直し作業を行う旨を答弁

答 ムダな補助金をなくすため、ガイドラインの整備等、引き続き補助事業の適正化に努める

交野病院等について質す

意見 市民との約束を破り、産婦人科を開設しない交野病院に、違約金だけでなく、侵害の請求、用地買戻し、裁判をすべき

意見 交野病院からの違約金等で新たな産婦人科を誘致すべき

意見 私市駅前の市有地が個人に占有され、有料駐車場になっていっているので是正すべき

LINE問題について

答 交野市教育委員会「現職の府会議員へ申し入れですので、前市長の意向や判断はございました」

大阪維新の会

岡田 伴昌
黒瀬 雄大

安心・安全のまちづくりについて ほか

大阪維新の会は、市の行政のあり方として、地域経営の観点から「安心・安全なまちづくり」「教育行政」について、行政管理の観点から「予算編成の基本方針」「内部統制」について

質問を行いました。交野市に人を呼びこみ、活気をつけるために「安心安全なまち交野」「教育なら交野」というブランド作りにむけての提案・質問を行いました。また、行政のムダを無くすために、まずは公益通報制度の整備や、コンプライアンスの徹底、労働組合との関係の適正化を提案・質問しました。

一度起こった犯罪被害は取り返しがつかない。防犯カメラ設置についての市の見解と今後の計画について。



市内の防犯カメラ

これまで市として駅周辺に設置していたものに加え、平成27年度は交野警察署と協定を結び、小学校の通学路に50台設置した。来

年度は、主に中学生が通学に使う道路に整備の検討をしている。

子どもたちのためのみならず、高齢者や犯罪被害を生み出さないためにも計画的に防犯カメラの整備をすすめ、「治安が良いまち」というブランドとなるよう、今後は総合的なカメラ設置計画をたててほしい。

子どもたちにも果たす大人の責任として、安価で高品質な基礎教育は重要。

「教育なら交野」という地域ブランドを作り、外から人を呼びこむためにも教育の充実をすすめて欲しい。

学力テストの結果について

今回の学力テストの結果について。前回の学力テストの結果を踏まえ、今回のような取り組みを進めてきて、どのように結果が出たのか。

本年度の結果は、小学校は全国平均に近づき改善されている。中学校では全国と同水準か上回っている。ただし、就寝時間、家

庭での学習時間や読書習慣に課題がみられた。昨年に全小・中学校に「家庭学習の手引き」の作成と配付。学習規律の保持、自学自習力の向上、読書習慣の定着などの取り組みが、家庭と連携しながら学校として組織的に行うことができるよう支援している。

子どもたちに果たす大人の責任として、安価で高品質な基礎教育は重要。

「教育なら交野」という地域ブランドを作り、外から人を呼びこむためにも教育の充実をすすめて欲しい。

その他の質問

就任1年を迎えた黒田市長の思い（平成28年度予算編成の基本方針）について、人事行政について、目標管理型評価制度について、コンプライアンス体制の整備状況について、労働組合との関係について。

会派無所属 前波 艶子

教育行政について

太陽光パネル設置について

環境問題に積極的に取り組む市として、自然エネルギーの1つである太陽光パネルの設置に対する考えは。

自然エネルギーの導入に関しては、環境問題を考える上で、外すことのできないキーワードである。特に、太陽光パネルの設置に関しては公共施設とりわけゆうゆうセンター屋上や、市役所第2別館の屋上、更には新給食センターの屋上にも設置するなど、市として機会を捉えては積極的な設置に向けた検討を行ってきたところである。設置に当たっては、各公共施設の状態を見定めることも必要であるが、まずは多額の費用が必要になることから、国府の補助金を活用しながら、今後も積極的に設置していきたい。

日本共産党

皿海 ふみ・中上さち子
藤田 菜里

保育料の軽減を

ほか

問 年少扶養控除廃止の影響で、保育料が上がる世帯への対応をどうしているか。

答 平成27年度は、昨年度からの在園児に限り控除のみなし適用を行い、保育料を軽減している。しかし、来年度は軽減措置は行わない予定である。

問 みなし適用をやめた場合、保育料が上がる世帯は。

答 9月分の保育料で試算すると、保育所入所世帯の約10%、101世帯で保育料が上がり、最大月額1万900円上がる世帯がある。子ども3人以上の世帯で影響が大きい。

要望 子育て世帯にとって大変な負担増となる。保育

料軽減措置の継続と、多子世帯への支援策を求める。

子どもたちの遊び場 づくりについて

問 放課後に校庭開放するフリースペース事業の毎日開催はできないのか。また、雨天時に体育館の活用はできないのか。

答 11月4日から長宝寺小学校で平日毎日開催を予定している。また他の学校で



フリースペース

も実施できるように安全管理員の確保に努める。体育館の使用や土日の開放は今のところ考えていない。

介護保険の改定について

問 制度改悪で、利用料の引き上げ、低所得者の軽減廃止、施設入所者は要介護3以上と限定された。市は必要なサービスが利用できない高齢者に対し支援策を実施すべきではないか。また、低所得者の介護保険料は一般会計からの繰り入れで軽減すべきと考えるが。

答 支援策は制度の趣旨から困難。保険料軽減については、国の実施分以外を軽減する考えは現在ない。

要望 介護保険法の改定で、低所得者の保険料軽減が法制化された。一般会計からの繰り入れによる保険料軽減は自治体独自で可能であり、実施を要望する。

国民健康保険料について

要望 国民健康保険料を滞

納している世帯への財産調査・差し押さえ件数が増加している。学資保険の差し押さえや、分割納付中の世帯への強引な差し押さえは行わないよう強く求める。

ゆゆうバスについて

要望 人口減少化に伴った市の戦略で子育て支援も重点施策というなら、小さい子を抱えている方への利用要件を広げていただきたい。

要望 高齢化が進み子育て世代からの要望も増え、ゆゆうバスはより一層重要になってくる。今こそ3コースへ戻す必要がある。

交野市版総合戦略について

問 人口減少対策での市民アンケート結果の上位は子育て支援である。医療費の助成年齢は拡充・保育所増設・家賃補助など、持続する子育て支援が重要では。

答 住民の生活支援や地域活性化に繋がる事業を検討。

議員一覧表

議員名	住所	電話番号	議員名	住所	電話番号
新 雅人	倉治6-38-14	893・2331	中上さち子	倉治6-17-13	893・6785
雨田 賢	星田北6-2-12	891・2211	野口陽輔	私部南2-23-24	397・9615
岡田伴昌	私部7-24-18	090・1092・0405	藤田菜里	私部西2-16-13-310	397・3027
片岡弘子	私市8-16-35	892・4132	前波艶子	天野が原町2-22-34	891・8787
久保田哲	星田4-21-11-421	894・0789	松村紘子	星田6-19-10	892・4938
黒瀬雄大	郡津1-1-424	892・4440	三浦美代子	私市6-18-28	893・0199
皿海ふみ	星田7-44-21	894・2835	山本 景	天野が原町1-36-13	895・5570
友井健二	藤が尾2-13-1	810・2466			

市民クラブ

野口 陽輔
久保田 哲

将来を見据えた取り組みを
財政の健全化について ほか

問 第二次財政健全化計画が平成27年度で終了するが、当初計画における目標の見通しについてお聞かせいただきたい。また、それ

以降については、どのように取り組まれるのか。危惧される不安要素なども含めてお聞かせいただきたい。



市役所本庁

答 第二次財政健全化は、今年度で終了となり、目標として定めていた各指標については、平成26年度末時点で全て達成、27年度末においても達成が予想される。28年度以降の取り組みは、少子高齢化の進展や本格的な人口減少が進むなど、厳しい社会経済環境を背景に従来のような税収入など歳入総額の伸び

が見込めない上に、社会保障関連費や公共施設の老朽化対策など増大が今後も予想され、財政的にはこれからは厳しい状況が続くと危惧される。このような状況を踏まえつつ、市長戦略として、まず、大局的な政策である政策プランとあわせて、行政資源を最大限活用しながら行政経営的な視点からの行革プラン、将来にわたっての財政運営を見通した上でのこの政策を担保する財政プランを明らかにし、これらを一体として取り組みたいと考えている。

要望 政策プランにおいては交野の資源や交通の利便性を活かした収入を増やす政策の強化を。行革プランにおいては事業の民間委託や他自治体との積極的な連携を求める。

問 近年、日常的に大規模な災害が起き得る中、起きる前、起きた後の情報をいかに早く得るか考える。自治会未加入者は、この大切な情報を得る機会が少ないと思われるが、市としてどのような対策をとっていただけるのか、お聞かせいただきたい。

答 具体的な取り組みとして、地域においては小学校区で活動する校区福祉委員会やPTA、老人クラブ等のさまざまな担い手が活動されている。これらの各組織間の連携を図る校区コミュニティの仕組みを構築していきたい。

自治会未加入者の対策
(災害時) について

- その他の質問**
- ・空き家の活用について
 - ・公共交通の整備について
 - ・学校図書館のあり方について
 - ・浸水対策について

議員控室配置図（市役所本館3階）

会派無所属	大阪維新の会	公明党	日本共産党	市民クラブ	自由民主党
前波 艶子	◎岡田 伴昌	◎新 雅人	◎中上さち子	◎野口 陽輔	◎片岡 弘子
山本 景	黒瀬 雄大	三浦美代子	皿海 ふみ	久保田 哲	雨田 賢
松村 紘子		友井 健二	藤田 茉里		
内線 307	内線 306	内線 305	内線 301	内線 303	内線 302

◎は会派の幹事長

総務文教常任委員会

(10月20日)

交野市個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の制定など4議案を可決

議案第47号 交野市個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の制定について

▼概要 行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、個人番号の利用及び特定個人情報の提供に必要事項を定める。

▼主な質問

問 日本年金機構の情報流出問題を受け、国が自治体に対し情報セキュリティに関する調査を行ったが、その調査内容と本市の回答は。

答 一般業務で使用するパソコンと基幹系パソコン、そして今後マイナンバー制度関連で使用するパソコンのネットワーク接続に関する調査があった。国からは、マイナンバーと紐づけされる基幹系パソコンを10月5日までに通常のインターネットと切り離して運用するよう指導が入っていた。本市では、基幹系パソ

コンはインターネットにながらないよう運用、業務系パソコンについても外部攻撃を受けないようシステム構築しており、国にもその旨を報告した。

問 特定個人情報に係る安全管理要領に関しては庁内の意見を反映しながら策定とのことだが、これではむしろセキュリティが甘くなるおそれがあると考えられる。セキュリティ対策は市長自ら先頭に立って主導するトップダウン方式で進めていただきたいが、その点をお考えは。

▼主な質問

答 マイナンバーに関する個人情報に限らず、行政が有するすべての情報に関するセキュリティを高める取り組みについては、私が先頭に立ち、また、専門家の意見も踏まえながら、万全を期して進めたい。

▼討論 反対討論

リスクが高いマイナンバー制度を導入すべきではないため反対。

▼結果 可決(賛成多数)

議案第48号 交野市税条例等の一部を改正する条例

▼概要

地方税法等の一部改正に伴い、所要の改正を

行う。

▼主な質問

問 事業所・施設の償却資産を中心とした特例措置項目の追加が行われるが、対象施設のサービス付き高齢者住宅は市内に何ヶ所あるか。

答 現在、該当する施設はない。

▼討論 反対討論

リスクが高いマイナンバー制度の実施に伴う改正のため反対。

▼結果 可決(賛成多数)

議案第50号 財産の取得について(仮称)交野市新学校給食センター厨房備品の購入

▼主な質問

問 新学校給食センターの厨房備品にアレルギー対応食用保温容器を購入することだが、以前、卵・乳・小麦のいわゆる三大アレルギー食品への対応を考えると、小麥のいわゆる三大アレルギー食品への対応を考えると踏まえ、新学校給食センターでは今後どういったアレルギー対応を行おうと考えているか。

▼主な質問

答 主に目視、打音検査、図面作成等の調査。調査結果を踏まえ、老朽化の程度や今後の改修方法について検討、14小中学校を修繕する際の優先順位の参考にしたい。老朽化対策は、1日でも早く行いたいと考え、来年度策定される公共施設等総合管理計画を勘案しながら進める予定。

▼結果 可決(満場一致)

議案第51号 平成27年度交野市一般会計補正予算(第4号)について

▼概要

歳入歳出それぞれ4155万2千円の増額補正、債務負担行為の追加並びに地方債の追加及び変更。

に、老朽化対策と併せて行いたいと聞いてきた。安全できれいな学校に向け、市長先頭では非取り組んでほしい。

▼結果 可決(満場一致)

問 補正予算書のアルバイト8名は、個人番号カード交付事務に係るものだが、具体的な業務内容は。また、アルバイトの方が市民のマイナンバーに関する情報に触れることになると思うが、それにあたり研修等は実施するか。

答 個人番号カード交付の際の本人確認や、暗証番号を入力していただく際の操作手順説明を予定している。また、研修については、交付の一週間前から行う予定。

▼討論 反対討論

小中学校の老朽化調査委託料や学校の屋上防水工事設計費、教育施設への太陽光パネル設置工事費など、学校施設改善にむけた事業が含まれる点は評価する。しかし、リスクが高いマイナンバー制度に伴う経費を計上しているため反対。

▼結果 可決(賛成多数)

▼主な質問

問 学校施設老朽化調査とはどのような調査か。また、調査結果を今後どう活用し、いつまでに対策を行うか。

▼主な質問

答 主に目視、打音検査、図面作成等の調査。調査結果を踏まえ、老朽化の程度や今後の改修方法について検討、14小中学校を修繕する際の優先順位の参考にしたい。老朽化対策は、1日でも早く行いたいと考え、来年度策定される公共施設等総合管理計画を勘案しながら進める予定。

▼結果 可決(満場一致)

議案第51号 平成27年度交野市一般会計補正予算(第4号)について

▼概要

歳入歳出それぞれ4155万2千円の増額補正、債務負担行為の追加並びに地方債の追加及び変更。

委員会審査のあらまし

都市環境福祉常任委員会

(10月20日)

平成26年度交野市水道事業会計決算を認定
交野市火災予防条例の一部を改正する条例など3議案を可決
専決処分事項報告について(仮処分命令申立事件の和解)を承認

議案第46号 平成26年度交野市水道事業会計決算認定について

▼概要 総事業収益14億3661万2千円・事業費用13億750万3千円・純利益1億2910万9千円。

▼主な質問

問 平成10年以前に借りた企業債について、利率が高いので借り換えできないか。

答 政府資金については、借り換えによる新規貸付け停止や違約金などのペナルティ制度があり、現在建設中の私市ポンプ場築造工事などに必要な企業債の借り入れに影響するため検討していない。
問 平成26年度の販売損益が25年度より上がった理由は。

答 星の里浄水場建設に係る減価償却が当該年度からはじまり、その費用が追加されたため。

▼結果 認定(満場一致)

議案第49号 交野市火災予防条例の一部を改正する条例について

▼概要 消防法施行令の一部改正に伴い、所要の改正を行う。

▼主な質問

問 条例改正により、本市で行われているイベント等に影響はあるか。

答 本市の大きな催しは、交野マラソンや機物神社の七夕祭り等だが、参加人員が2〜3万人程度で、指定催しには該当しない。

問 指定催しとなる対象基準は。

答 参加人員10万人以上かつ、露店が100店舗以上と大規模な催しを対象。今後このような催しが行われる場合に備え、法整備を行う。

▼要望 この条例改正に係るパブリックコメントの募集が広報かたの10月1日号に掲載されていたが、締め切りは10月3日だった。多くの方の意見を反映するため、早めの周知をお願いする。

▼結果 可決(満場一致)

議案第52号 平成27年度交野市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について

▼概要 特定健診事業に係る債務負担。

▼主な質問

問 特定健診の個別健診は国基準の検査項目しかないが、今後、市としてゆうゆうセンターで行っている集団検診同様、追加項目を行うことをどう考えているか。

答 個別健診では基本的に国基準の検査項目のみだが、医師の判断により国基準以外の検査も行っている。追加項目については、医師会との調整や追加による費用対効果も含めて検証し、必要に応じ進めたい。

▼結果 可決(満場一致)

議案第53号 平成27年度交野市下水道事業特別会計補正予算(第2号)について

▼概要 下水道工事監理業務等に係る補正。

▼主な質問

問 下水道工事監理業務委託の内容は。

答 主に、布設工事等に係る工事監理や確認指導、事業認可等に係る実務補助、企業会計導入検討に係る実務とコンサルの支援。

▼結果 可決(満場一致)

議案第54号 専決処分事項報告について(仮処分命令申立事件の和解)

▼概要 寺作業所における粗大ごみ等仕分け及び運搬業者との和解が成立。

▼主な質問

問 和解までの経緯と相手方との契約内容は。

答 寺作業所における粗大ごみ破碎等の中間処理と各処分場への運搬業務を行う受託者の選定において入札を行った結果、今年度10月以降は、従前とは異なる業者が落札したが、従前の業者が建物の所有権に基づく対価と損失補償を求め契約期間終了後も居座り続け、中間処理業務への多大な支障が生じる懸念があったため、10月以降、同作業所を明け渡すよう大阪地方裁判所へ仮処分命令の申し立てをし、この度和解。市の主張は寺作業所の速やかな明け渡しだが、和解条項には建物・建築物の取り扱い等に関する双方誠実に協議することも含まれる。現在協議調整中のため詳細については答弁を控えたいが、所有権は市にあると考える。

▼要望 和解に反対はしないが、契約内容等なぜこうなったかを今後明らかにしてほしい。

▼結果 承認(満場一致)

賛否の分かれた案件の議決結果	賛否の状況 (○賛成 ×反対)																						
	公明	共産	無所属	市民	自民	維新	公明	新	三浦	中上	藤田	皿海	山本	松村	前波	野口	久保田	雨田	片岡	黒瀬	岡田	友井	
(議案第46号) 平成26年度交野市水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(議案第47号) 交野市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定について	○	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(議案第48号) 交野市税条例等の一部を改正する条例について	○	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(議案第51号) 平成27年度交野市一般会計補正予算(第4号)について	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※公明は公明党、共産は日本共産党、無所属は会派無所属、市民は市民クラブ、自民は自由民主党、維新は大阪維新の会です。
※1 友井議員は議長として立場上、採決には参加していません。

平成27年第3回議会定例会（10月9日～11月9日）

案 件 名		本会議結果
選3号	交野市議会議長の選挙について	当選
	議席の指定について	決定
選4号	交野市議会副議長の選挙について	当選
議55号	監査委員の選任について	同意◎
	交野市議会運営委員会委員の選任について	選任
	交野市議会常任委員会委員の選任について	選任
選5号	北河内4市リサイクル施設組合議会議員の選挙について	当選
選6号	四條畷市交野市清掃施設組合議会議員の選挙について	当選
	交野市農業委員会委員の推薦について	推薦
	議会選出の派遣委員の選任について	選任
選7号	交野市選挙管理委員及び補充員の選挙について	当選
報10号	専決処分事項報告について（和解及び損害賠償の額の決定）	報告
報11号	専決処分事項報告について（和解及び損害賠償の額の決定）	報告
報12号	専決処分事項報告について（和解及び損害賠償の額の決定）	報告
報13号	平成26年度交野市健全化判断比率の報告について	報告
報14号	平成26年度交野市下水道事業特別会計資金不足比率の報告について	報告
報15号	平成26年度交野市水道事業会計資金不足比率の報告について	報告
議39号	教育委員会委員の任命について	同意◎
議員5号	決算特別委員会の設置について	可決◎
議40号	平成26年度交野市一般会計歳入歳出決算認定について	継続
議41号	平成26年度交野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	継続
議42号	平成26年度交野市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	継続
議43号	平成26年度交野市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	継続
議44号	平成26年度交野市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算認定について	継続
議45号	平成26年度交野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	継続
議46号	平成26年度交野市水道事業会計決算認定について	認定○
議47号	交野市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定について	可決○
議48号	交野市税条例等の一部を改正する条例について	可決○
議49号	交野市火災予防条例の一部を改正する条例について	可決◎
議50号	財産の取得について（(仮称)交野市新学校給食センター厨房備品の購入）	可決◎
議51号	平成27年度交野市一般会計補正予算（第4号）について	可決○
議52号	平成27年度交野市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	可決◎
議53号	平成27年度交野市下水道事業特別会計補正予算（第2号）について	可決◎
議54号	専決処分事項報告について（仮処分命令申立事件の和解）	承認◎
報16号	専決処分事項報告について（和解及び損害賠償の額の決定）	報告
議56号	交野市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例について	可決◎
議57号	交野市非常勤職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例について	可決◎
議58号	交野市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について	可決◎
議員6号	外国人の扶養控除制度の見直しを求める意見書の提出について	可決◎
議員7号	地方創生に係る新型交付金等の財源確保を求める意見書の提出について	可決◎
議員8号	大阪府として少人数学級の拡充をすすめるよう求める意見書の提出について	可決◎
	議員の派遣について	決定
	議会運営委員会の所管事務調査について	決定
	常任委員会の所管事務調査について	決定

※選は選挙、議は議案、報は報告、議員は議員提出議案です。本会議結果の◎は満場一致、○は賛成多数です。

平成27年第4回議会定例会の予定
～議会の傍聴にお越しく下さい～

12月3日（木）本会議初日（議案上程・採決）
12月8日（火）常任委員会
12月17日（木）、18日（金）、21日（月）本会議（一般質問）
12月24日（木）本会議最終日（委員長報告・採決）
※掲載している議会日程はあくまでも予定であり、変更の可能性があります。